

2009年度 事業報告書

特定非営利活動法人 柔道教育ソリダリティー

1 事業活動方針

定款第3条に則る活動

※定款第3条 (目的)

この法人は、柔道の国際的普及、振興、柔道による文化交流、異文化理解の推進、柔道による青少年育成に関わる事業を行い、柔道を通じての国際理解、子どもの健全育成を図ることを目的とする。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 柔道の国際的普及、振興に関する事業

ア 柔道用具（リサイクル柔道衣・畳）支援事業

- ・内容 東海大学と協力して世界の柔道発展途上国へ古柔道衣及び古畳のリサイクル運動を行った。
リサイクル柔道衣 7カ国 518着の送付
リサイクル畳 2カ国（ペルーとギニア）の送付
- ・日時 通年
- ・場所 東海大学
- ・従事者 事務局2名 担当学生6名
- ・受益対象者 JICA 柔道隊員の派遣国及び要請のあった国の道場及び柔道協会など

イ 柔道文献の翻訳事業

- ・内容 「姿三四郎」英語版出版事業を行う。
引き続き準備中

ウ 教材制作事業

- ・内容 2009年度は実施せず

エ 外国からの指導者・選手受入支援事業

- ・内容 講道館、外務省や国際交流基金、JICA（国際協力事業団）等と協力して外国人指導者・選手を受け入れる。2009年度は国際交流基金助成金をいただき、中国・青島友好柔道館から指導者1名、中国・南京市から指導者1名、中国・遼寧省から選手1名を受け入れた。また、外務省のスポーツ交流事業でインド・モンゴルから各選手2名、コーチ1名を受け入れ、東海大学を中心に強化練習を行った。また、ラオスから12名、南アフリカから1名の選手を受け入れた。
- ・日時 ■中国3名 2009年10月～2010年4月
■モンゴル・インド 2010年3月
■南アフリカ 2009年7月～2010年1月
■ラオス 2009年9月・10月・11月
- ・場所 講道館、全日本柔道連盟、東海大学、町道場ほか
- ・従事者 15人
- ・受益対象者 世界の柔道発展途上国及び世界の青少年柔道修行者及び指導者

オ 外国への指導者派遣事業

講道館及び全日本柔道連盟、外務省や国際交流基金、JICA（国際協力事業団）からの協力を得て柔道指導者（学生ボランティア含む）を海外派遣した。

1) 一般指導者派遣

- a)・内容 ロシアへの指導者派遣
- ・日時 2009年7月と9月
- ・場所 ロシア・サンクトペテルブルグ
- ・従事者 2人

- ・受益対象者 ロシアの柔道青少年及び指導者
- b) ・内容 ロシアへの指導者派遣
- ・日時 2010年3月
- ・場所 ロシア・モスクワ, サンクトペテルブルグ
- ・従事者 2人
- ・受益対象者 ロシアの柔道青少年及び指導者
- c) ・内容 中国南京市へ指導者派遣
- ・日時 2010年3月
- ・場所 中国南京市
- ・従事者 オープンした日中友好南京柔道館関係者・中国柔道協会
- ・受益対象者 200人

2) 学生ボランティア派遣

- a) ・内容 ボランティア学生の派遣
- ・日時 2009年7月
- ・場所 中国青島
- ・従事者 2人
- ・受益対象者 日中友好青島柔道館関係者
- b) ・内容 ボランティア学生の派遣
- ・日時 2010年2月
- ・場所 デンマーク
- ・従事者 1人
- ・受益対象者 デンマーク柔道国民高等学校関係者

カ 国際柔道研究者会 (IAJR) 支援事業

- ・内容 2009年度は実施せず

キ 会報誌の発行

- ・内容 柔道の国際的普及活動等を会員や一般市民に広報するための会報誌を発行する。
- ・日時 年2回 (第6号・7号)
- ・場所 東海大学
- ・従事者 3人
- ・受益対象者 本法人の会員及び柔道関係者、一般市民

ク 講演会事業

- ・内容 当法人の目的にそった内容の講演会を開催する。
- ・日時 2009年6月・10月
- ・場所 東海大学校友会館 (東京霞が関)・講道館
- ・従事者 200人
- ・受益対象者 本法人会員及び柔道関係者、一般市民

②柔道を通じての文化交流、異文化理解の推進事業

ア 中国・日中友好支援事業

- a) ・内容 東海大学望星学塾の指導者と子供たちの派遣及び、日中友好青島柔道館との交流
- ・日時 2009年8月
- ・場所 中国青島市
- ・従事者 50人
- ・受益対象者 青島市柔道協会・および柔道関係者、中国の柔道修行者
- b) ・内容 日中友好青島柔道館の指導者と子供たちの来日、及び東海大学望星学塾との交流
- ・日時 2010年2月
- ・場所 望星学塾・東海大学
- ・従事者 日中友好青島柔道館関係者
- ・受益対象者 50人
- c) ・内容 外務省「草の根無償資金」事業との共催で日中友好南京柔道館開設事業
- ・日時 2010年3月1日
- ・場所 中国南京市

- ・従事者 200人
- ・受益対象者 日中友好南京柔道館関係者・日本国外務省（上海総領事館）

イ 日露友好支援事業

- a) ・内容 「プーチンと柔道の心」日本語版出版事業
- ・日時 2009年5月出版
 - ・場所 日本
 - ・従事者 10人
 - ・受益対象者 本法人会員及び柔道関係者、一般市民
- b) ・内容 日露の柔道普及にかかわる支援(講演会開催)
- ・日時 2010年3月
 - ・場所 ロシア、モスクワ市・サンクトペテルブルグ市
 - ・従事者 2人
 - ・受益対象者 ロシア、モスクワ市・サンクトペテルブルグ市柔道関係者及び青少年柔道修行者

ウ 海外柔道普及支援事業

- ・内容 JICA柔道隊員及び海外柔道普及指導者に柔道教材の無償配布
- ・日時 通年
- ・場所 ホンジュラス・マダガスカル・インド・アメリカ・イギリスなど
- ・受益対象者 JICA柔道隊員及び柔道関係者、柔道青少年指導者など

エ 留学生柔道体験

- ・内容 留学生を対象とした柔道教室の開催をする。
2009年度は実施せず

③ 柔道による青少年育成事業

ア 柔道教室(国内外)

- a) ・内容 International Goodwill Week（松前柔道塾国際親善週間）
留学生研修プログラムを運営及び支援
- ・日時 2009年7月1日～8月8日
 - ・場所 東海大学・望星学塾及び町道場
 - ・従事者 50人
 - ・受益対象者 青少年（国内外）及び柔道修行者
- b) ・内容 宮城県山下旗柔道大会を協賛
- ・日時 2009年7月
 - ・場所 宮城県豊里町体育館
 - ・従事者 500名
 - ・受益対象者 宮城県豊里町柔道協会関係者及び全国からの中学生柔道修行者
- c) ・内容 中国、日中友好青島柔道館にて開催する柔道教室の運営
- ・日時 2009年8月
 - ・場所 中国・日中友好青島柔道館
 - ・従事者 日中友好青島柔道館及び青島柔道協会関係者、東海大学望星学塾関係者
 - ・受益対象者 100名
- d) ・内容 望星旗柔道大会を協賛
- ・日時 2009年10月
 - ・場所 東海大学
 - ・従事者 東海大学望星学塾柔道関係者及び小学生と中学生の柔道修行者
 - ・受益対象者 300名
- e) ・内容 塾友杯柔道大会を協賛
- ・日時 2009年12月10日
 - ・場所 東海大学望星学塾
 - ・従事者 東海大学望星学塾柔道関係者及び小学生と中学生の柔道修行者
 - ・受益対象者 200名

イ 柔道シンポジウム（国際交流）

- ・内容 中国・日中友好青島柔道館にてシンポジウムの開催をする。
- ・日時 2009年8月

- ・場所 中国、日中友好青島柔道館
- ・従事者 200人
- ・受益対象者 青島市柔道関係の青少年（国内外）